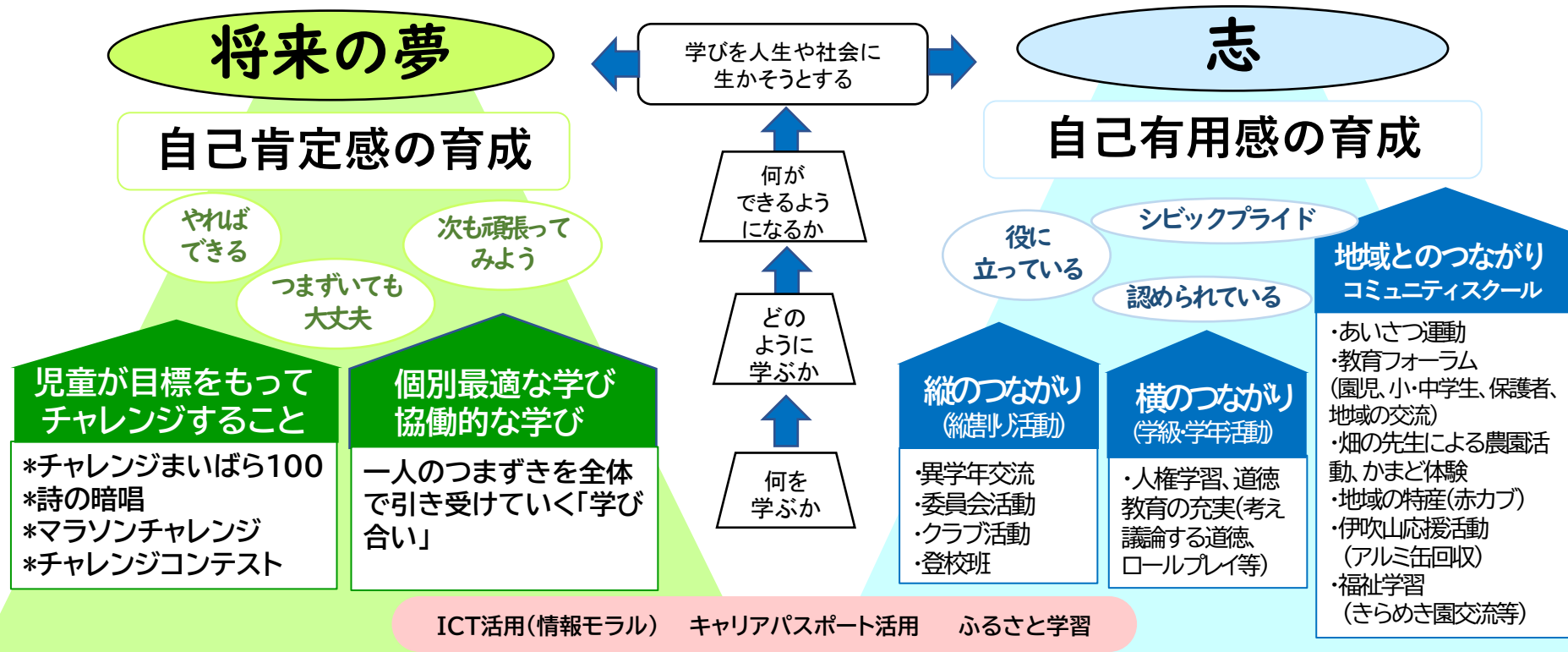


【学校教育目標】 時をたいせつに 強みをいかし 和のある 米原小
 ~明るく楽しく機嫌よく 失敗したっていいじゃないか~



<重点とする活動とねらい>

- <豊かな体験活動> 体験的な学習を通して分かる喜び、充実感を味わったり、体験活動の中で真理や美しいものにふれたりして感動する心を育てる。
- <たてわり活動> たてわり班を中心に活動することにより、下級生への思いやりの心や、みんなと協力しようとする態度を育てる。
- <勤労生産活動> 学級園での栽培活動や清掃活動を通して勤労と生産に対する心情と実践力を育てる。
- <いじめ 000 トリプルZERO運動~いじめをしない、させない、見のがさない~> 人権教育・道徳教育を基盤に仲間づくりの「根っこ」を育てる。

<めざす子どもの姿>

- 自分の力で学習に向かう子・仲間と共同して学習に取り組む子(学びあい)
- 多様性を認め、他人を思いやる子・助け合って共によりよく生きる子(認めあい)
- 心身共に健康で、目標をもち、やり抜く子・仲間と共に切磋琢磨し、高めをめざす子(高めあい)

<道徳科における重点内容項目>

- ⑤希望と勇気、努力と強い意志: 目標に向かって確かな一歩
- ⑩友情、信頼: 磨き合い
- ⑱生命の尊さ: 生きることのすばらしさ